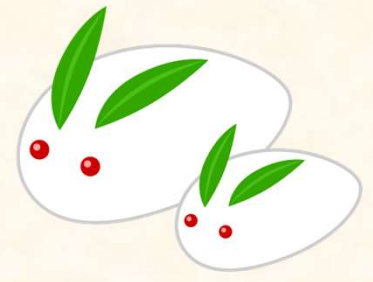


萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2024



ひがしっ子 2月



園長コラム

今年の2月は驚くほど暖かい日が続き、東園でもこども達が心地よさそうに過ごしている姿がよく見かけられました。暖かい陽気のおかげで、自然と笑顔が増え、活動もより楽しく、充実したものとなっていたようです。

こども達は屋外での活動を楽しむことができ、園庭や農園での遊びや自然探検など、新しい発見がたくさんありました。暖かい日差しの中で風や土の感触を感じながら、こども達は自然と一体となって豊かな体験を積んでいます。

また、2月と言えば節分やひな祭りなど、日本の伝統行事の時期でもありました。東園では、こども達に伝統行事の意味や楽しみ方を分かりやすく教え、一緒に行事を楽しんでいます。豆まきやひな人形、自分たちで作った色とりどりのお雛様に囲まれて、こども達の笑顔が一層輝いていました。

そして、暖かな2月は春の訪れを感じさせます。園庭では花や草花が春の準備を始めている様子が伺えます。春の訪れにより、こども達の心も自然のエネルギーをもらって日々の活動がさらに充実していくことでしょう。

さて、来月には卒園式を迎えます。こども達・保護者・保育者にとってかけがえのない1か月となることを願っています。

こどもにとって

0～2歳児は大きな行事は意図的に減らして、日々の生活リズムの安定を最優先にしています。だからといって、こども達にとって単調で味気ない日々にはなりません。昨日届かなかった場所に今日になったら手が届くような、圧倒的な違いが毎日のように起こる乳幼児期にとって、大人にとっては単調だと思うくらいでちょうどバランスがとれるものです。

そんなこの子たちもあと少しで進級です。去年の今頃の写真を眺めると感慨深い時間となるでしょう。





ドキドキと一緒にあるもの

何かに集中しているときの姿は格好よいですね。東園で過ごす時間の中で、何かに夢中で遊んだり、真剣にお話を聞いたりするような時間を沢山過ごしてほしいと思っています。その時間はいつもの倍以上に心が揺れ動いてドキドキしているはずですよ。そういった勉強だけではなかなか手に入らないものを東園でたくさん体験して大きくなってくれたらと思います。



もう少しで卒園

このひがしっ子が発行されているころには、年長さんの卒園まで1か月を切っている時期かと思います。マラソン大会の練習や交通指導員さんの横断歩道の指導の時期になると、いつも寂しさを感じるようになってきます。最後の1か月をこども達はもちろんのこと、保育者たちにとっても掛け替えのない時間になることを願っています。



久しぶりの節分

コロナ中はお休みしていた鬼さんも今年は東園に来てくれました。友達のお話をきかない心や困っているお友達を助けてあげられない心といった、格好悪い心に鬼さんは怒って東園に来たようです。はじめはびっくりしていたこども達も、鬼さんとよくお話しして、一人ひとりが自分で考えて、お約束をしていました。節分が怖いだけの体験でなく、今よりもっと格好よくなるきっかけの体験になってくれることを願っています。

